

# 彩の歳時記

平成二十二年 六月

風そよぐ ならの小川の夕ぐれは **みそぎ** 夏のしるしなりける 藤原家隆 【1158～1237】

「風が櫛(なら)の葉をそよがせ、奈良の小川の夕暮れは涼しく秋のようだが、襖(みそぎ)の行事だけが夏のしるしであることよ

ここの襖とは、京都の上賀茂神社の「夏越被」で奈良時代から伝わる神事。旧暦で

は六月で夏が終わり、七月から秋となるため夏越 また水無月被(みなつきばらい)とも。暑さ厳しく、疫病が流行る時期で各地の寺社で様々な厄払いの行事が伝わりますが

「**茅の輪くぐり**」は有名です。 **母の分もひとつくぐる茅の輪かな 一茶**

和菓子「**水無月**」は白い三角の外郎(暑気を払う氷を表す)に厄除けの赤い小豆(あずき)をのせたもので、三十日に食す習慣があります。



六月の異称 **水無月** 「な」は本来「の」の意で「水の月」「田に水を引く月」の意。

## 六月の暦

一日 **衣替え** 平安時代からの宮廷行事。和服では、**十月一日～五月三十一日**が袷(あわせ)六月一日～

**三十日と九月一日から三十日**が単衣(ひとえ)七月一日～八月三十一日が薄物(うすもの)。**春すぎて 夏来にけらし白妙の 衣ほすてふ天の香具山 持統天皇**

气象記念日 1875年(明治8) 東京・赤坂葵町に日本初の東京气象台(現在の気象庁)が設置され、気象と地震の観測が開始されたことを記念して制定。

五日 **世界環境デー** 十一日までの一週間は「環境週間」をテーマに様々な催し物が開かれる。

六日 **芒種【二十四節気】** 芒(ま)の実の外殻に見られる棘のような突起のことのある植物の種時き時期。邦楽の日・楽器の日・お稽古の日 いけばなの日 昔から、踊りや邦楽などの芸事は、六歳の六月六日から始めると上達すると言い伝えられていることから。

十九日 **桜桃忌** 「子よりも親が大事」で始まる晩年の短編「**桜桃**」と桜桃 の時期に由来。

昭和を代表する小説家、**太宰治【1909～1948】**の忌日。十三日に玉川上水に入水自殺したが、遺体発見が十九日であり、誕生日でもあったことから、**生誕地(青森県金木町)**では、この日「**太宰治生誕祭**」が催される。墓は三鷹の禅林寺。晩年の代表作「**人間失格**」を土台にした井上ひさしの戯曲「**人間合格**」は太宰の思想と生涯を描いて秀逸。『斜陽』『走れメロス』『富嶽百景』他。



二十日 **父の日** 1916年、米大統領に認知され、1972年(昭和47)に制定されたアメリカの祝日。

二十一日 **夏至【二十四節気】** 最も日照時間が長い日。この頃、入梅。

二十四日 **林檎忌** 多くのヒット曲を重ね、歌謡界の女王と言われた昭和を代表する歌手、**美空ひばり**



三十日 **夏越被** 半年の罪の穢れを祓い、夏以降の疫病除けを祈願する。

## 六月の歌

詞・北原白秋 【1885～1942】 曲・中村晋平 【1887～1952】 により 1925年

(大正14)に雑誌『ユドモノクニ』で発表。歌詞に登場する「**じゃのめ**」は

「蛇の目傘」で、中を白く周辺を黒・紺・赤などで太く輪状に塗り、蛇の目模様を表した紙製の雨傘。江戸時代から広く用いられた。雨の日の迎えも「**蛇の目傘**」も目にしなくなって久しい光景。

現在は実用よりインテリアや和の小物として使用されることが多い



あめあめ	ふれふれ	かあさんが
じゃのめでおむかえ	うれしいな	
★ピッチピッチャップチャップランラン	★ピッチピッチャップチャップランラン	
かけましょ	かばんをかあさんの	
あとから ゆこゆこ	かねがなる	
★ピッチピッチャップチャップランラン	★ピッチピッチャップチャップランラン	
あらあら	あのこはずぶぬれだ	
やなぎのねかたでない		
★ピッチピッチャップチャップランラン	★ピッチピッチャップチャップランラン	

後略